

令和2年度

事務事業評価表 ( 令和元年度 の実績評価)

記入年月日 令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名	石材関連イベント支援事業					事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040203000543
	政策体系上の位置付け					単独/補助	単独	所属課	050301
政策体系	総合計画の施策名		0402	商工業の振興				課長名	商工観光課
	政策名		04	活力ある産業のまちづくり				グループ	商工観光グループ
	施策名		02	商工業の振興				担当者名	
	手段名		03	③石材業の振興					
	財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	07	01	02	01	00	単年度繰返し (平成2年度～)		
							商工振興事業		
法令根拠	桜川市大和の石まつり開催費補助金交付要項、いばらきストーンフェスティバル開催費補助金交付要項								
[Do]	1. 事務事業の現状把握 (その1)								

手 段	① 事務事業の概要 (事務事業の全体像)				② 担当が行う業務の内容・やり方・手順			
	石材関連イベントの支援 ・大和の石まつり (6月上旬に開催 大和庁舎駐車場) 地場産業を広くPRするとともに、石材製品・機械工具の展示販売を行う。 主催：大和の石まつり実行委員会 ・いばらきストーンフェスティバル (11月上旬に開催 笠間芸術の森公園) 県内外にいばらきの石を広くPRするとともに、石材製品の展示販売を行う。 主催：茨城県石材業協同組合連合会				・補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) ・会議及びイベントへの出席 ・イベントのPR			

① 手段 (担当者の活動内容)								④ 活動指標 (活動量を表す指標)							
・補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) ・会議及びイベントへの出席 ・イベント宣伝	会議の開催回数		回	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)	20.00    27.00    20.00    20.00    20.00						
	イベント実施回数		回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00    2.00    2.00						
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00    0.00    0.00						
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00    0.00    0.00						
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)								⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)							
出店事業者		出展事業者		社	80.00	68.00	80.00	80.00	80.00	80.00    80.00					
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00    0.00					
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00    0.00					
③ 意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)								⑥ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)							
持続可能な経営		来場者数		人	37,000.00	11,500.00	37,000.00	37,000.00	37,000.00	37,000.00    37,000.00					
		成約件数		件	70.00	43.00	70.00	70.00	70.00	70.00    70.00					
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00    0.00					

(3) 投入量 (事業費) の推移			30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定 総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	4,520	4,520	4,520	0
		事業費計 (A)	千円	4,520	4,520	4,520	0
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

01年度事業費 実績 (千円)			02年度事業費 予算 (千円)		
19 負担金補助及び交付金	4,520		19 負担金補助及び交付金	4,520	
合 計			合 計		
4,520			4,520		

事務事業名	石材関連イベント支援事業	事務事業No.	40203000543	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
石材及び石材製品のPRと販路拡大及び産地ブランドの確立を目指して開始された。 大和の石まつり：平成元年 いばらきストーンフェスティバル：平成10年 両イベントとも出店業者が減少、催事内容もマンネリ化し集客が伸び悩んでいる。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
いばらきストーンフェスティバルの桜川市開催 議両イベントの統合 補助金の維持					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 石材業のPR、販路拡大につながるイベントであり、市の政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 石材産地をPRし地域経済を回すことが目的である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある イベント内容を見直すことにより来場者及び成約件数を伸ばすことができる。
効率性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 イベントの縮小・廃止となる可能性が高く、広く石材製品をPRする場を失う。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む))
公平性	(他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 特に無し
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 補助金の依存度が高い。販売実績に応じて補助金を見直す必要あり。
⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 石材産地をPRする実行委員会への負担であり、公正である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	大和の石まつりはH28から6月上旬に開催となったが、集客には結びついていない。商談件数も減少傾向にあり石まつりとしての魅力が伝わっていない。 陶芸いばらきストーンフェスティバルは、空間の丘にて他のイベントと連携して行うため来場者は多いが、商談件数は減少傾向にある。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加		○													
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
	○																									
補助金支出対象(出店事業者等)に、集客数や商談件数を増加させる取り組みを行うよう指導していく。		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> ⑦																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続(現状維持) C：終了、廃止、休止 B：継続(改革改善を行う) D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>